

# 『国語力が全ての鍵！』

## 母の日必見の講座

～自己実現をしながら弁護士と医大生を  
育てた女流作家の子育て論～

変化の激しい時代を生きていく子どもたちは、学校で学んだことを社会で生かせる  
柔軟な応用力、IT や AI と正しく向き合う能力が求められます。  
読む力・考える力・表現する力を育むためのコツを伝授。  
夏休み読書感想文の本の選定もご紹介します。  
日本経済新聞社の講演や NHK 講座でも大変好評を得た内容を  
皆さんと共有させていただきます。

①読む力

②考える力

③表現する力



きん ますみ

講師：金 真須美 日本放送作家協会会員・日本脚本家連盟員

ノートルダム女子大学英文科卒業。東京の桜会でシェイクスピア演劇を学ぶ。  
その後、名作朗読を音楽とともに行い、24年間の実績をもつ。  
1987年第4回香大賞エッセイ部門で審査員特別賞受賞。  
1994年小説「贗ダイヤを吊う」で第12回大阪女性文芸賞受賞。  
1995年「メソッド」で第32回文芸新人賞を受賞。



日時：2024年5月12日(日)

15:00～16:30

場所：豊中市立文化芸術センター2F

ミーティングルーム①

定員：約20名

受講料：2,500円(教材費・税込)

締切：5月5日(日)

企画・主催 アン・ライツ

お申込・問合せはこちらから

